

5月8日・9日は県総体が各種目各会場で行われました。男女バレーボールは2回戦までが行われ、男女ともに順当に勝ち上がりました。次戦は1か月空いて6月5日から行われるようです。男女サッカーも行われ、男子は3回戦で宝塚北高校に1-0で勝利。ベスト32まで勝ち上がりました。次戦で神戸国際大附属高校と対戦するようです。一方の女子は、1回戦で啓明学院高校と対戦。3-1で勝ち上がりベスト8へ。次戦で六甲アイランド高校とベスト4をかけて戦います。そして、男女バスケットは1週間大会が延期となり、今週末15日からのスタートとなりました。

また、野球では本校が昨秋勝利を収めた神港学園が優勝。新聞記事にも載っていましたが、本校に敗戦したことがきっかけでチームの雰囲気も変わったとのことでした。春季大会では昨秋の県大会で上位を占めた公立勢が1回戦で敗退。甲子園常連校の明石商業も1回戦敗退などで、春季大会ベスト4は私学勢が占めました。夏の予選も混戦必至だと思います。最終的にはメンタル勝負です。メンタルを鍛えて自信をもって夏の大会に臨めるよう頑張ってください。



さて、8日・9日は陸上の県総体東播地区予選が行われ、応援に行ってきました。各種目男子が7位、女子が6位まで県大会に出場できます。加古川陸上競技場で行われましたが、無観客の上、出入り口が一方通行になるように動線がひかれ、そのための役員や補助員も配置されるなど感染症対策をとった上での開催でした。本校は、調子を崩している選手もあり、万全とはいえなくても力を発揮し、多くの選手が県大会にコマを進めました。また1種目3名と上限人数があるため、自分の専門種目に出場できない選手もあり、そういった意味では厳しいところでもあります。またどの競技でもあるかと思いますが、競技役員だけでは競技会は回らず、補助員となる高校生のおかげで成り立っている部分もあります。大会自体は声を出すことも禁止され、拍手での応援になっていましたが、本当に皆がルールを守り、整然と大会が行われていました。上記の写真は男子4×100mの第3走者から第4走者へのバトンパスと、走幅跳優勝の福本君の踏切です。総合も争われ、大量得点で5連覇を達成。県大会に弾みを付けました。今年は全国大会を賭けた近畿大会も兵庫県で行われるため、地の利を生かして全国大会出場を決めてほしいと思っています。今後しっかりと調整して持てる力を発揮できるよう取組を進めてください。

5月7日に政府が発表した緊急事態宣言の延長に伴い、学校生活についての通知がきました。5月12日以降の部活動について、平日2時間以内週4日以内の活動が認められることになりました。土日は原則できませんが、大会3週間前からはできるということです。このような事態の中で生徒の心身の健康を保つために部活動を認めていただけることに感謝するとともに、認めていただいたからこそ守るべきことをしっかりと守らねばならないと思っています。生徒一人一人の自覚を高め、濃厚接触にならないようにする、感染を拡大させないことを意識する等当たり前のことを当たり前にするためにいつも言っていることですが、マスクの着用や食事における注意の厳守、手洗い消毒等しっかりとやっていきましょう。自分くらいいいのではないかとマスクを外して大声を出したり、話をしたりするなどして他から注意を受けないよう本当に気を付けてほしいです。自分たちの生活を守るためにもきちんとしていきましょう。

5月10日より3年1組から校長面談を開始しました。今の3年生は昨年2年生の時、9月・10月と面談をさせていただきましたので、2度目になります。最終学年に賭ける思いや学校や社会に対して感じていること等聞いてみたいと思います。またどれだけ成長したかが言葉の端々に見えると思いますので合わせて確認してみたいと思います。面接や小論文に取り組む生徒も多いと思いますので、話を聞きながらわからないことや準備の進め方等指導もできればと考えています。昼休みと放課後の限られた時間ですが、よろしくお願ひします。

さらに今週からは中間考査1週間前となり職員室の入室が禁止になります。考査初日は、PTA総会中止により15日土曜日から17日月曜日に変更となり、21日の代休がなくなり平常授業となります。この中間考査は授業回数から言っても範囲は限られたものになるかと思いますが、しっかりと復習をして準備を進めてください。

5月も中旬になり暑いと感じる日も出てきます。水分補給にも気を付けながら体調管理をしっかりと行ない、試合等学校教育活動が滞らないように協力してこの緊急事態を乗り越えましょう。よろしくお願ひします。